



ナデシコ（撫子） 三村 千秋 — 来年もよろしくお願ひします —

私の退職後のライフワークの一つに、小中学校の巡回相談に加え、卒業生たちのその後を訪ねて聞き取りを行っています。卒業生は20代～50代に渡っています。中学校時代から現在が想像通りだと思える場合もありますし、様々な出会いや経験を通して驚くような「今」を生活している場合もあります。出会う卒業生の一人一人の言葉は深く響いてきます。体育教師だった頃には特別支援教育という概念はなく、私自身も愛と情熱で対応しており、今考えると反省ばかりです……。人生100年時代を子どもたちは生きていきます。人生を生きる上で大きな影響と与えることに学習と人との出会いがあります。その経験をどのように受け止めて過ごすかで「自分らしさ」が育っていくというものです。何があっても前向きで、自分を育てられる逞しさが育つにはどうしたことがあるのでしょうか。

1年前の12月に文部科学省から「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」の結果が10年ぶりに出されました。全国の約7万5千人をについて学校の担任等が回答したものです。10年前と比較して学習面や行動面で困難を示している児童生徒の割合は6.5%から8.8%となったことが示されました。この変化については学校関係者の認知度が上がったことが挙げられています。近年、学習については、子どもに適した学びの場や方法が議論され始めました。もっと合理的配慮で子どもの学びやすさを求める時代です。

来年のナデシコでは、卒業生の「こんな支援があったら...あったから...」という事実を多く紹介し、子育てに役立てていただければと思っています。

今年も僅かとなりました。ナデシコ（撫子）をお読みいただきありがとうございます。来年も、撫でるように愛おしい我が子「撫子」の子育てを来年も応援してまいります。

個別面談

皆様にご心配されている子育て相談や就学相談など、クォーレプレミオでは対応が難しかった部分を三村先生にお願いし、個別相談をしていただけることになりました。

三村先生は、数々の実績とご経験をお持ちの方で、今もなお、広島大学客員教授などご多忙な毎日を送られている中、クォーレプレミオの療育に賛同していただき、ご協力していただける運びとなりました。

Zoomでのオンライン面談も可能です。

<https://airrsv.net/qole-hogosyamendanyoyaku/calendar>

↑こちらから予約が可能です。

詳細は教室にお尋ねください。



お知らせ

Instagram・Facebookの更新が始まりました！

是非ご覧ください！！

クォーレプレミオのことをさらに詳しく、ブログ随時更新中！

クォーレプレミオ ブログ

検索

